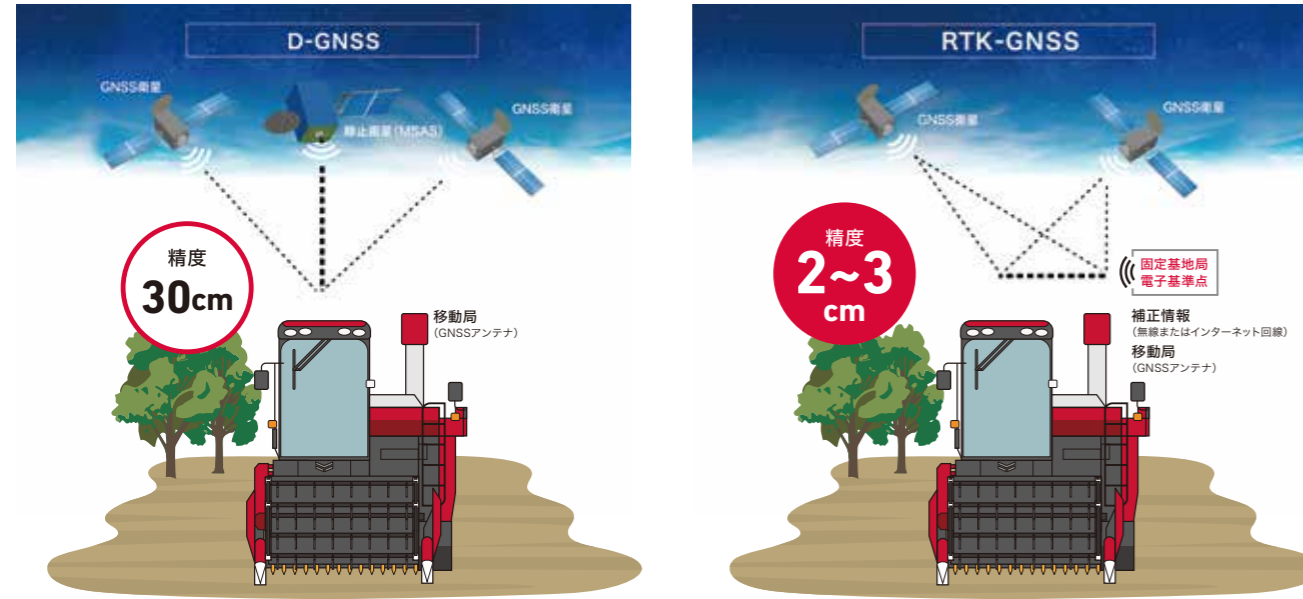


位置情報の取得方式

オートコンバインはRTK-GNSS方式で、直進アシストはD-GNSS方式で位置情報を取得しています。



GNSS(GPS, GLONASS等) 衛星と静止衛星(MSAS)からの補正情報で位置を求める測位方式

※ 衛星電波の受信条件(天候や大気の状態、周囲の地形・建物、衛星の数や配置、時間帯等)により自動操舵の精度が低下したり、自動操舵が使用できない場合があります。

GNSS(GPS, GLONASS等) 衛星と固定基地局や電子基準点からの補正情報で位置を求める測位方式 RRS方式・VRS方式ともに対応しています。

オプション [直進アシスト仕様] RTKアップグレードキット RTK-GNSS方式での補正情報の取得

基地局	通信方法	通信機器	使用条件
電子基準点・固定基地局 RRS	固定基地局のデータを利用。 ・国土地理院が管理する、全国約1,300カ所に設置されたGNSS連続観測点「電子基準点」 ・地方自治体、JAなどが設置した独自基地局 ・電気通信事業者が設置した独自基地局	デジタル簡易無線 固定基地局より約5km以内	固定基地局より約5km以内
		スマートフォン + Ntripアプリ 回線通信エリア圏内 電子基準点・固定基地局から10km以内	回線通信エリア圏内 電子基準点・固定基地局から10km以内
		専用受信端末	回線通信エリア圏内
電子基準点 VRS	仮想基準点方式と呼ばれ、複数の電子基準点の観測データから、測量現場のごく近くにあたかも基準点があるかのような状態(仮想基準点)を作り出す技術。	スマートフォン + Ntripアプリ 専用受信端末	回線通信エリア圏内

※RTK(Real Time Kinematic)は、リアルタイムキネマティック測定の略で、既知点からの補正観測情報をインターネット回線や無線を利用して、コンバイン(移動局)に送信し、コンバインの位置をリアルタイムで測定する方法を言います。※GNSS(Global Navigation Satellite System(s))は、GPSやGLONASSなどの測位システムの総称で、日本語では「全球航法衛星システム」や「全球測位衛星システム」と呼ばれています。※電子基準点とは、国土地理院が管理する全国約1,300カ所に設置されたGNSS連続観測点。※ほ場での測位誤差は、RTK-GNSS 2点間の相対位置 誤差/数cm。
 ※GNSS受信機は、対応型式である必要があります。補正情報:RRS方式/VRS方式補正情報のデータフォーマット:RTCM3.0/RTCM3.1/RTCM3.2/CMR/CMR+ ※Ntrip (Networked Transport of RTCM via Internet Protocol)は、GNSSの観測データや補正データの送受信をインターネット経由で行うための通信方式です。※補正情報サービスには、別途、通信機器代・通信費・利用料がかかります。
 ※オプションを取り付ける場合、別途取付工賃が発生する場合があります。

ヤンマーホームページ
<https://www.yanmar.com/jp/>



ヤンマーアグリの最新情報をご紹介

ヤンマーアグリ
 公式facebookページ



ヤンマーアグリの商品やサービスをご紹介

「ヤンマー農業チャンネル」
 YouTube チャンネルはコチラ



ヤンマーアグリ株式会社

〒702-8515 岡山県岡山市中区江並428
 yanmar.com

安全に関するご注意

- ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 無理な運転は商品の寿命を縮め、故障・事故の原因となることがあります。
- 故障・事故を未然に防止するため、定期点検は必ずおこなってください。
- 保証書は、ご購入の取扱い店で必ずお受け取りください。

商品についてのご意見、ご質問は下記へ

このカタログの仕様は、改良などにより、予告なく変更することがあります。



YANMAR

オートコンバイン / コンバイン

YH1170,A / YH1170

オートコンバイン / 117PS

117PS



SMARTPILOT

YANMAR combine

YH 1170, A YH 1170



多彩な作物の収穫を、迅速に効率よく、ムダなく

進化した収穫力。

動画でチェック!



ロスのない脱こく・選別性能と、思い通りの操作性。
直進アシスト搭載で自動でまっすぐな刈取り作業が可能。

さらに、最外周以外の全領域を手放して刈取りできる
オートコンバインも新登場で収穫のさらなる自動化を実現。

収穫作業は、もっと効率よく、ラクに。



稲



麦



大豆



そば



子実コーン



小豆



NEW

オートコンバイン RELEASE!

動画でチェック!



【適応作物】
オートコンバインモード・枕地直進モード：稲・麦・そば
直進モード：稲・麦・そば・大豆・小豆・子実コーン

最外周以外の全領域の作業を自動化

オートコンバイン YH1170,A



隅刈りも
自動!

[適応作物]
オートコンバインモード・枕地直進モード：稲・麦・そば
直進モード：稲・麦・そば・大豆・小豆・子実コーン

直進作業を自動化

YH1170 直進アシスト仕様



[適応作物]
稲・麦・そば・大豆・小豆・子実コーン

普通型コンバイン

YH1170,A / YH1170

乗っているだけで高精度・高効率に刈取り オートコンバイン	P06 - 11
自動直進で刈取作業を省力化! 直進アシスト	P12 - 15
迅速で高効率な収穫をかなえる 基本性能	P16 - 17
高速作業でもいねいに、ロスなく 脱こく・選別	P18 - 19
便利な丸ハンドル、必要な操作は集中配置 操作性	P20 - 23
どんなほ場でも安定した走行と作業 制御機能	P24 - 25
快適なキャビン空間で視界も良好 居住性	P26 - 27
オーガシュータで効率よく均一に 排出	P28 - 29
情報支援機能 / メンテナンス	P30 - 33
主要装備 / オプション / アタッチメント / 主要諸元 等	P34 - 39

最外周以外の 全領域を手放して刈取り

YH1170にオートコンバインが登場！
収穫の自動化でロスなく高能率作業が可能に。

動画でチェック！



直進・刈取昇降・旋回・排出への移動・中割りの位置決め
の自動操舵に加え、ハンドル操作が複雑な「隅刈り」まで自動化し、
最短2周目から手放して作業できます。

直進が自動



直進モード・枕地直進モード・
オートコンバインモード時

隅刈りが自動



オートコンバインモード時

旋回が自動



オートコンバインモード時

排出移動が自動



オートコンバインモード時

中割が自動



オートコンバインモード時

刈高さ調整が自動



※ほ場の形状や刈取方法によっては、手動作業が複数回必要になる場合やオートコンバインモードがご利用いただけない場合があります。

1周目：ほ場登録

最初の1周分は手動走行で作業領域を登録



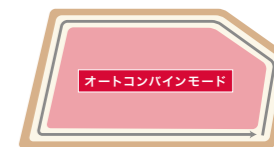
手動



最大30角形までの
外形登録が可能

多角形ほ場もほとんどを自動で
直進でき大幅に省力化できます。

※最大30の角まで可能。ただし角と角の間は11m以上



2周目からオートコンバインモードが使用可能

オートコンバインモード

オートコンバインモードを使えば、
手放して刈取作業が可能！



隅刈りも
自動！

オートコンバインモード

オート



オートコンバインモード

乗っているだけで
高精度・高能率に刈取り。旋回も全自動。

直進・刈取昇降・隅刈り・旋回・排出への移動・中割りの位置決めまで自動で作業が行えます。

直進が自動



自動刈高さ制御

ソリが地面との高さを感知し自動で刈取部を地面に追従させます。

隅刈りが自動

複雑なハンドル操作が必要な隅刈りも自動でできる

稗こぼれ防止や排わら回避も自動。作業精度が向上します。



排わらよけ機能

前工程の排わらを回避するために、UFOの角度を自動制御。刈取部に排わらを取り込まないので、安心して隅刈り作業を行います。



リール下降連動

刈り終わりになると、稗こぼれを防ぐためリールが自動で下降。作業中のオートリフト操作が不要で高速作業ができます。

旋回が自動

もっとも効率の良い経路を自動でスムーズに旋回します

条合わせや刈取部の昇降も素早く行い、旋回から刈始めまでの速度が落ちません。



刈終り

ヘッダーが自動で上昇



旋回後

自動で条合わせ



刈始め

刈高さを自動でセット

中割が自動

刈取時間が最も短くなるように自動で中割位置と回数を決定

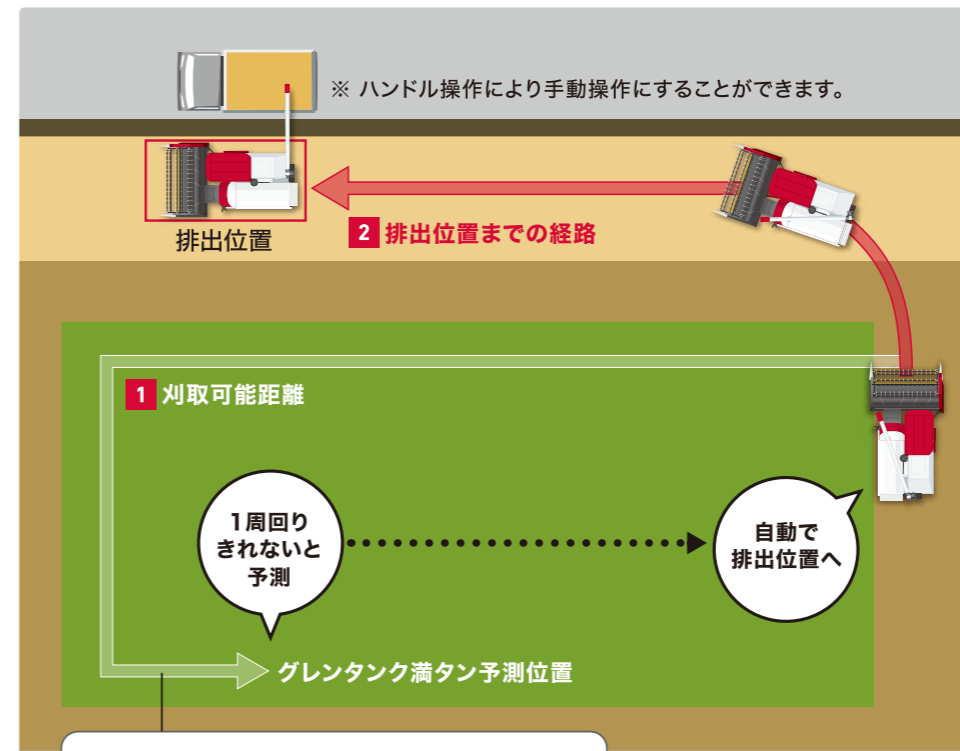


中割り回数を手動で設定することもできます。

排出移動が自動

自動で排出ポイントへ移動

グレンタンクの満タン時期を予測、満タンになるまで残り1周以下になった時点で最適な経路を割り出しお知らせ、自動で排出位置に移動します。排出作業は手動となります。

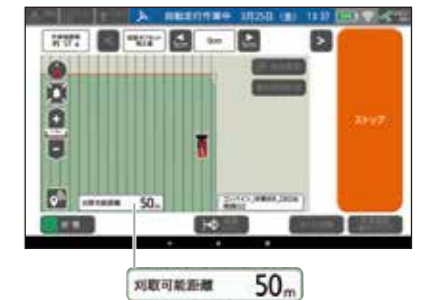


早く排出したい際は、算出された位置より前に排出位置に向うことも可能です。

※収穫する作物によってはできない場合があります。

排出経路も
タブレットで確認できます。

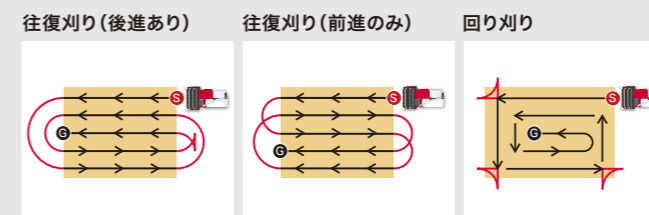
1 グレンタンクが満タンになるまでの走行可能な距離をタブレットに表示。



2 満タンになるまで残り1周以下になった時点で、排出位置までの経路を表示。



経路パターン 作業をするほ場の条件に合わせて3パターンの刈方から選択できます。



※往復刈りを選択しても往復刈りの旋回スペースができるまでは、回り刈りをおこないます。

旋回パターン 3パターンから最も効率の良いターンを自動で選択します。



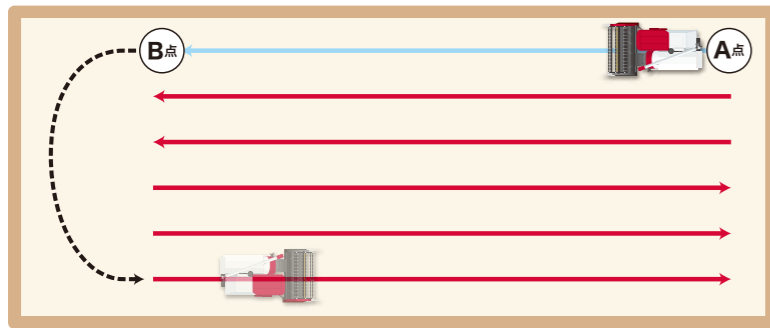
ほ場条件によって活用できる2つのモード

オートコンバインモードで対応できない場所があるほ場では、「直進モード」と「枕地直進モード」を活用できます。

直進モード

ほ場の外形登録が不要

設定した基準線に平行して自動直進



A点(開始地点)とB点(終了地点)を設定し基準線を登録するだけ。
変形地でオート経路が作成できない場合でも直進の自動操舵が可能です。

大豆・子実コーンの刈取りに便利な機能!

各条数の作業幅やラップ幅に応じて、経路の自動作成が可能!

ラップ量設定

20~30cmの範囲で
5cm単位で設定できます。

条数×条間設定

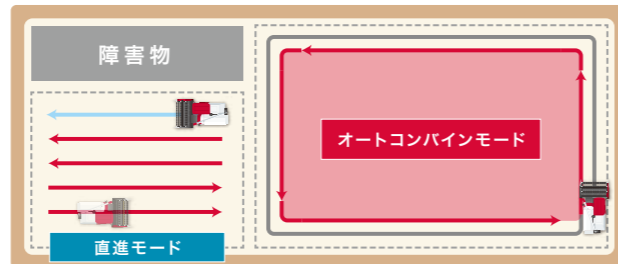
・条数:3~5本(1本単位で設定できます)
・条間:60~75cm(1cm単位で設定できます)



こんなほ場の時に...

障害物などのある凹型ほ場の場合

領域を分けることによって大部分の作業を自動化できます。



動画でチェック



大画面タブレットで設定も簡単

各種設定・作業状況の確認がタブレットで簡単におこなえます。



自動モードの設定もタブレット操作で簡単

ほ場外形登録 ほ場の最外周1周を手動操作で通常の刈取りを行えば登録完了

枕地直進モードの設定

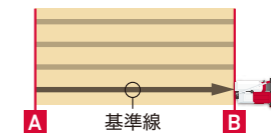
- ・ほ場外形登録を元に作業領域の設定
- ・作業経路の作成
- ・「スタート」をタップし、主変速レバーを前進側に操作して作業開始。

オートコンバインモードの設定

- ・作業方向・経路パターン・中割り回数設定
- ・作業経路の作成
- ・「スタート」をタップし、主変速レバーを前進側に操作して作業開始。

直進モードの設定

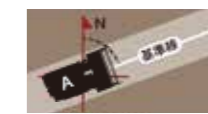
- ・開始地点「A」を設定
- ・終了地点「B」を設定
- ・作業経路の作成



作業経路は方位角(車両の向き・数値入力)でも入力可能



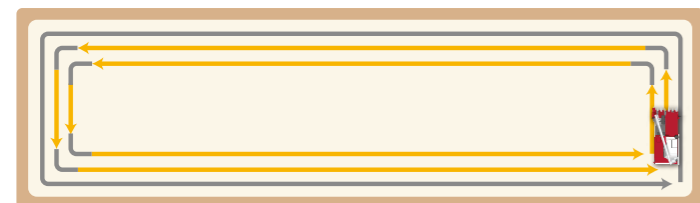
A点+車両方位角
コンバインの位置(A点)とコンバインの向きから基準線を作る



A点+設定方位角
コンバインの位置(A点)と基準角度の設定から基準線を作る

枕地直進モード

直進中のハンドル操作が不要



ほ場外形の辺に対してそれぞれ平行に自動操舵を行います。旋回のみ手動操舵が必要です。

こんなほ場の時に...

短辺が短く
横に長いほ場の場合

往復刈りでの旋回時も、直進は自動、旋回時の手動操舵もFDS+丸ハンドル(P.20)でスムーズ!

動画でチェック



操作性のよいスイッチ配置



AUTOスイッチ

オールマイティーフットレバーでも自動操舵の「ON」が行えます。
※自動操舵の「OFF」はできません。



リール昇降スイッチ

走行中にリール昇降を操作します。通常作業でも操作することができます。



アームレスト付き セミサスペンションシート

前後・上下・背もたれの調節が可能。またシート下のスイッチで人が座っているかを感じ。座っていないときは自動操舵が作動せず、誤作動を防ぎます。
※標準仕様にはシートスイッチセンサーは装備されていません。



ハンドレスト

ハンドルから手を離している時でも、安定した姿勢で安心して作業ができます。
※標準仕様には装備されていません。



デュアルモニター

機体後方と排出オーガ先端の映像が運転席で同時に確認でき、効率よく安全に作業が行えます。
※1画面表示も可能です。

自動でまっすぐ、省力化

操作はラクに、高能率な作業で疲労軽減！

動画でチェック！



稲・麦
では

リール操作に集中

稲や麦の収穫では、刈高さ自動設定・脱こく時の設定も作業前におこなえば、刈取時はリール操作など細かな調整だけに集中できます。



大豆・子実コーン
では

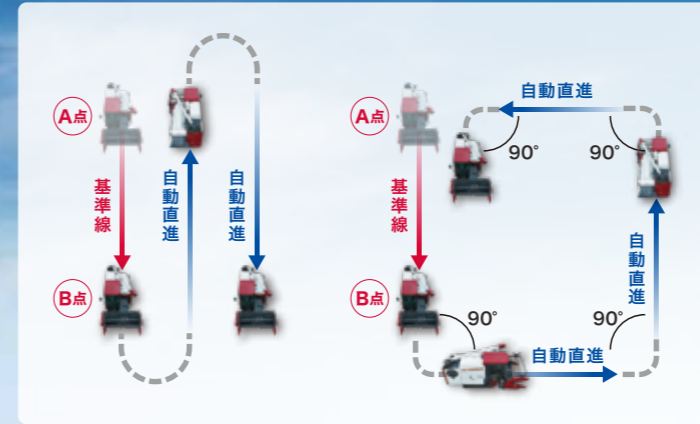
刈高さ調整に集中

さやが地面スレスレまであり収穫が難しい作物の刈取時は、直進アシストによって、刈高さの調整のみに集中できます。

刈高さの調整に集中でき、広いほ場での作業も疲れにくい

直進アシストとは

衛星から位置情報を取得する自動操舵システムを採用し、基準線を登録するだけで、「基準線に平行な自動直進」と「基準線に対して90度の経路での自動直進」が可能。

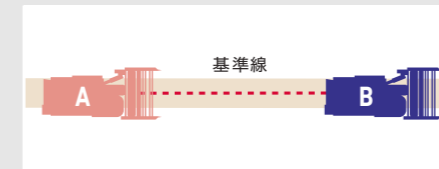


簡単

基準線作成はA点とB点のボタンを押すだけ！

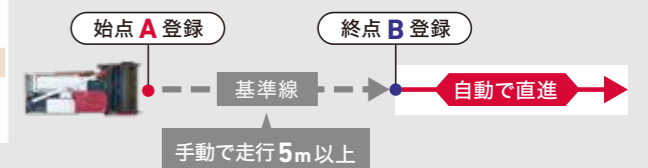
基準線の作り方は2パターン。基準線登録後はAUTOボタンを押せば自動直進開始！旋回時以外のハンドル操作が不要！

1 A点+B点

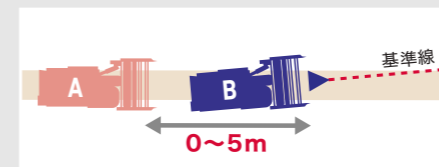


A点とB点を指定して基準線をつくれます。

作業しながら基準線を登録することも可能！



2 A点~B点(0~5m) + 車両方位角



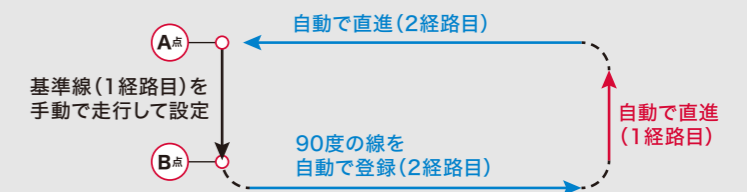
A点~B点間を5m以内に登録するとB点登録時のコンバインの向きから基準線をつくれます。

その場でB点を登録しても基準線登録ができる！



さらに2経路登録が可能

1経路目の基準線を登録すると、基準線に対して90度の線が自動で生成され、2経路目の基準線として登録されます。



様々な条件のほ場に適応

2パターンの基準線作成方法と2経路登録機能で、様々な形のほ場で自動直進が可能です。

正方形・長方形ほ場の際

基準線の2経路登録が可能だから、はじめの外周刈取り時から自動直進できて便利！

- ① 手動で走行し、A点+B点で基準線を登録。
- ② 旋回後、AUTOボタンを押して自動直進開始。
- ③ 以降、旋回時以外はAUTOボタンを押すと自動で走行。

進行するにつれての直進方向のズレを軽減するためにはA点-B点をなるべく長い距離で登録します。

直線が長いほ場の際

作業しながら基準線を登録することもできるから、長い直線での基準線作成時も疲労を軽減！

- ① A点登録後手動で5m以上走行してからB点を登録し基準線を作成。
- ② AUTOボタンを押して自動直進開始。
- ③ 以降、旋回時以外はAUTOボタンを押すと自動で走行。

ほ場に入ってから直進アシストを使いたい場合は短い距離で基準線を作成することも可能です。

※基準線がズれていた場合はオフセットボタンなどで微調整後にB点を取り直すことも可能です。

変形ほ場の際

車両方位角で基準線を登録できるから、角が多いほ場での外周作業も自動直進できて便利！

- ① 直線ごとに車両方位角で基準線を登録。
- ② 往復刈りが可能なエリアになれば、基準線と平行に自動直進。旋回時以外はAUTOボタンを押すと自動で走行。

B点登録時のコンバインの向きでそのまま自動で直進できる。

※基準線情報の保存は2経路までとなります。

ほ場の形に応じて基準線作成方法を使い分け！
ほ場を分割して基準線登録すればあらゆる場面で自動直進が可能！

変形ほ場の刈り方 | 直線が長いほ場の刈り方

作物が倒伏しているときも…

作物の倒伏時などに前後進を繰り返す際の一方向作業も自動で直進可能なため、効率の良い作業が可能です。

バック時も自動で直進

シンプルで見やすい操作ボックス

直進アシストで使用するボタンは3つだけ。A点・B点を押して基準線を登録した後は、AUTOボタンを押すだけで自動直進を開始できます。また、リール高さを調整するスイッチも操作しやすい手元に配置しています。

直進アシストスイッチボックス

GNSS測位ランプ
測位レベルを確認できます。

- 緑点灯: 測位レベルは良好です。(直進アシストを使用できます)
- 赤点滅: 測位レベルが不安定です。(直進アシストを使用できません)
- 赤点灯: 測位中または測位できません。(直進アシストを使用できません)

緑点灯: A点が設定されています。
緑消灯: A点が設定されていません。

緑点灯: B点が設定されています。
緑消灯: B点が設定されていません。

リール昇降スイッチ
直進アシスト走行中にリール昇降を操作します。直進アシスト以外の通常作業でも操作することができます。

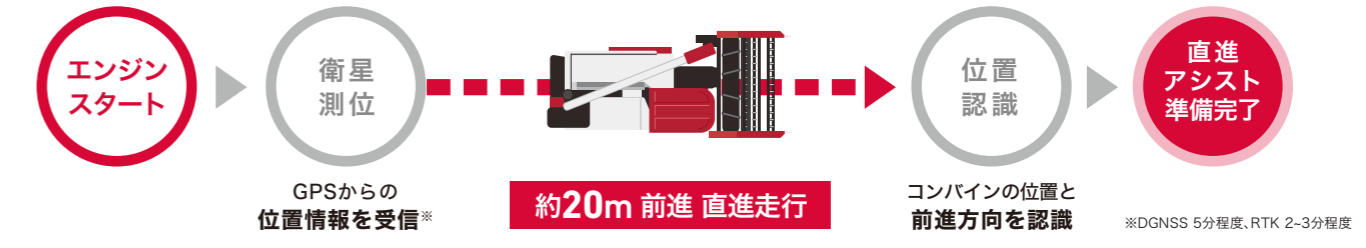
AUTOスイッチ
自動操舵の入がオールマイティシフトレバーでもおこなえます。

AUTOスイッチランプ

- 【全部点灯】自動操舵中です。
- 【全部点滅】自動操舵を開始する準備ができています。
- 【①が消灯】コンバインが前後左右に傾いています。
- 【②が消灯】基準線に対してコンバインの向きが合っていない。
- 【③が消灯】シートスイッチがOFFまたはセーフティペダルがONになっています。
- 【④が消灯】副変速が「N」(中立)になっています。

経路オフセットスイッチ
作業中、経路からズれている場合は、オフセットスイッチで軌道修正。

〈直進アシストのはじめ方〉 エンジンスタートから手動で20m前進するだけで準備完了!!



安心・安全性能も追求

- アームレスト付きセミサスペンションシート**
前後・上下・背もたれの調節が可能。またシート下のスイッチで人が座っているか感知。座っていないときは自動操舵が作動せず、誤作動を防ぎます。
※標準仕様にはシートスイッチセンサーは装備されていません。
- ハンドレスト**
ハンドルから手を離している時でも、安定した姿勢で安心して作業ができます。
※標準仕様には装備されていません。
- デュアルモニター**
機体後方と排出オーガ先端の映像が運転席で同時に確認でき、効率よく安全に作業が行えます。
※1画面表示も可能です。

速く、力強く、環境にやさしく。



作業速度

2.00 m/s



4TNV94FHT-NRCV

パワーと環境性能が調和した
クリーンディーゼル。

117PS 86kW/2500rpm

ハイパワーと低燃費を両立したコモンレールエンジンに、排ガス中のNOxを大幅に削減する尿素SCRシステムと、PMを捕集するDPFを装着。排ガス規制をクリアしています。

大容量
燃料タンク
110L



満タンで約1日*連続作業ができるので、能率が上がります。

* 作業状況により連続作業時間は変動します。

NEW 尿素タンクカバー

尿素タンクカバーをオープンするだけ。楽に尿素水の補充ができます。



NEW ダストロータ

熱交換機表面への塵の付着を低減し、あらゆる環境下でもオーバーヒートを防ぎます。



大型ロータリスクリーン

ラジエーターの目詰まりを防ぎ、エンジンの冷却性能を保持します。



オートデセル

自動でエンジン回転を上下し、燃費と騒音を抑えます。

自動定回転制御

脱こく部の負荷が変動しても、エンジン回転を一定に保ちます。

オーバーロード警報

エンジン負荷の限界点をブザーとランプで知らせます。

より短時間で、ムダなく刈取る。



刈幅が広いので旋回の回数が少なく済み、走行距離も短縮できます。

刈幅

3,230mm

標準ヘッダー 2,060mm
ワイドヘッダー 2,590mm

手間を少なくし、刈取りの能率をアップ。



刈取詰り除去装置

レバーを逆転に入れ刈取部を昇降させれば、リール・プラットホーム



バックアップ機構

主変速レバーをバックに入れると刈取部が自動上昇。

どんなほ場でも安定した走りと作業を。

最適な前後バランス

刈取部の重量を抑え、機体の前後バランスを最適化。

ロングハイラグクローラ

低接地圧と高い走破性で、
湿田でも直進・旋回性に優れています。



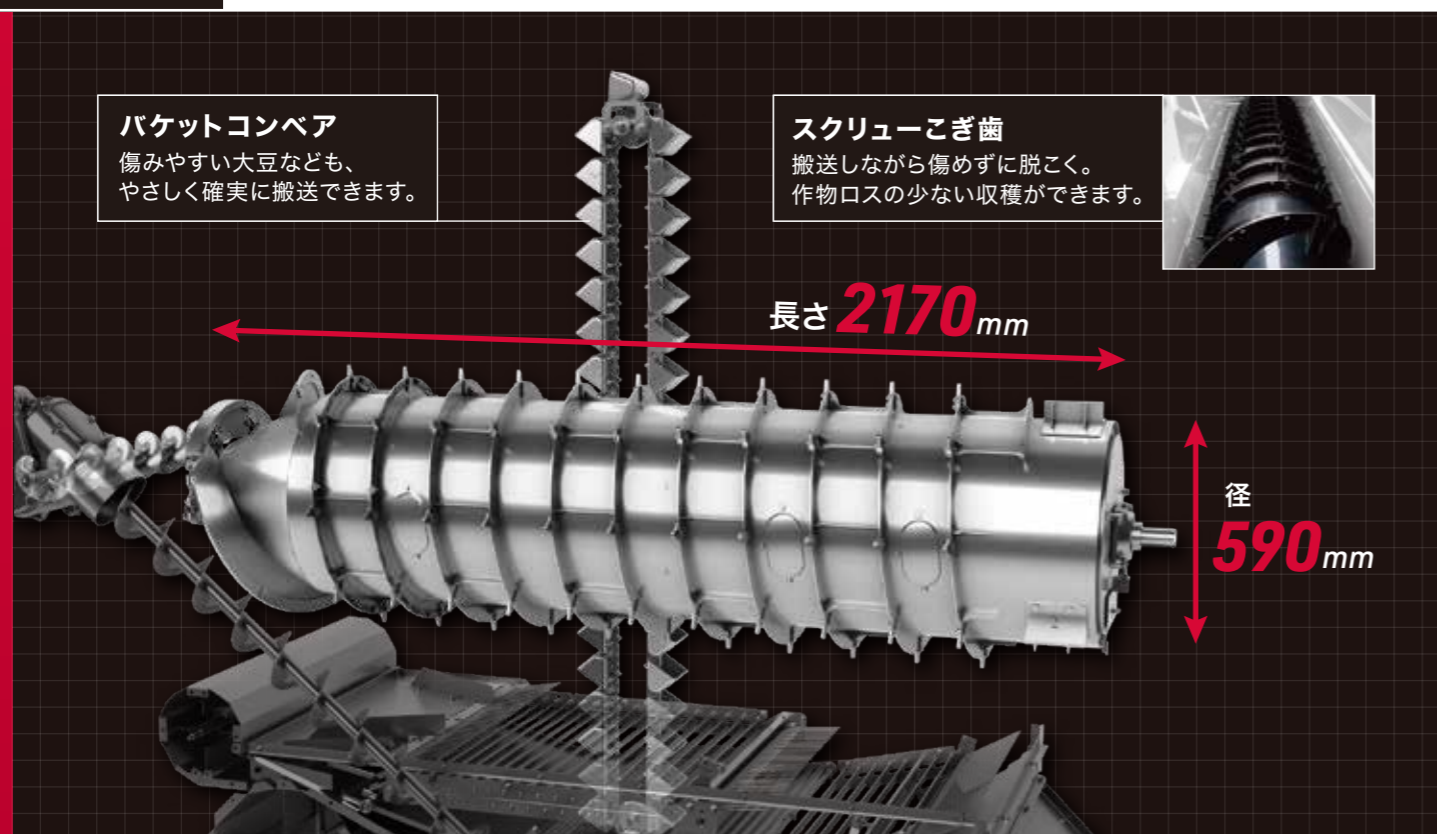
高速作業でもていねいに脱こく。
ロスなくきれいに選別。

動画でチェック!



脱こく

ロングローターとスクリー脱こく方式で
作物を傷めず効率よく脱こく



ポケットコンベア
傷みやすい大豆なども、
やさしく確実に搬送できます。

スクリーこぎ歯
搬送しながら傷めずに脱こく。
作物ロスの少ない収穫ができます。

長さ **2170mm**

径 **590mm**

選別

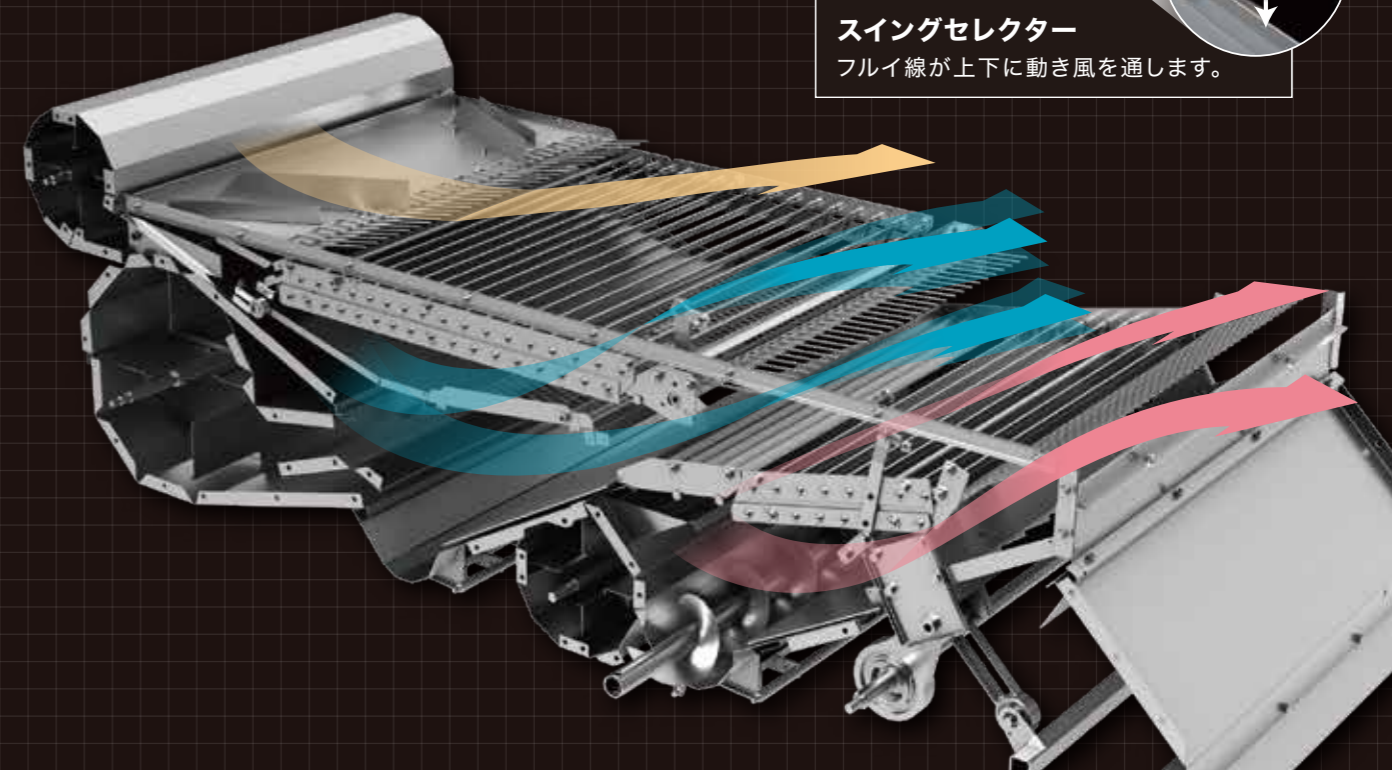
2つのチャフシープと理想的な風の流れて
ロスを少なくきれいな選別

チャフシープ

チャフシープを2つに分け、前部のチャフシープの後端にスイングセレクターを設けることで、2番選元の選別を良くし、収量が多い場合でもロス選別の精度を落としません。



スイングセレクター
フルイ線が上下に動き風を通します。



トリプルファン

3つのファンで高流量時でも全域に安定した選別風が得られ、高精度に選別。さらにチャフシープの上にも風路を確保し、作物の適応性を高めました。

3段階のローター回転数で作物適応性UP

ローター回転変速レバー

機体後方のレバーで簡単に、作物に合った回転速度に変更することができます。

NEW

3段
変速

稲・麦用

710rpm

子実コーン用

525rpm

大豆用

310rpm



脱こく・選別状況に合わせた調整機能の操作性UP

自動選別制御+ハイグレードクリーンセレクション

排ワラ量を検出し、チャフシープ角度とファン風力を最適に自動調節。面倒な操作なしできめ細かく選別できます。

NEW

手動での
調整も簡単

運転席に座りながら、脱こく部内のチャフシープと唐箕風量がダイヤルで調整できます。



丸ハンドルで操作がスムーズ！
乗用車感覚の思い通りの走行を実現。

動画でチェック！



感覚的に切れば
切った分だけ
しっかり曲がる
丸ハンドル



丸ハンドル+
電子制御FDS
(e-control FDS)

ヤンマー独自の電子制御によるハンドル操作で、大回りの旋回からその場旋回まで自在におこなえます。



マルチハンドル

ハンドルを握ったまま指先で、リールの回転速度調整と昇降操作ができます。

その場旋回から緩やかな旋回まで自由自在。



A 四隅での様々な角度の旋回

最初の四隅では前・後進を繰り返し、徐々に内側に入りこみ刈取り。状況に合わせた様々な旋回がハンドル操作ひとつで思い通りにおこなえます。



B 四隅での90度旋回

四隅の狭いスペースでの90度旋回も簡単におこなえ、最小限の四角の刈取りで能率よく作業がおこなえます。



C 中割り時の急旋回

隣接する条に入る際も180度旋回が簡単におこなえます。



作業中の細やかな調整



丸ハンドル+
マルチハンドル

高速での作業時もリールの微調整が簡単におこなえます。



どんなほ場でも安定した走行と作業をおこなえる様々な制御機能。



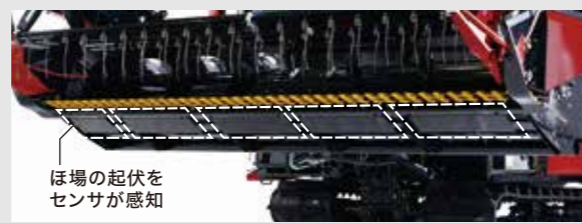
快速制御

設定したエンジン負荷率を超えると自動減速、負荷が減れば元の速度に戻り、高速でも安定した刈取りが可能。



自動刈高さ制御

ほ場の起伏をセンサが感知し、刈高さを自動制御。土の混入による汚粒発生を防ぎ、きれいな刈取りができます。



リール高さ制御

プラットフォームとリールの隙間を自動制御し、長時間作業での疲労軽減やヘッドロスの低減に貢献します。
※刈高さ手動スイッチによる操作の場合「リール高さ制御」は機能しません。



リール回転車速同調

刈取速度に合わせてリール回転速度を自動制御。刈始めから高速時まで、稈の取り込みが安定します。



刈取部水平制御機構 [UFO]

機体が傾いても刈取部を自動で水平に制御。刈り残しや土の混入を防ぎ、湿田でも安定した作業ができます。



作業中も操作しやすい配置

運転席の左パネルにスイッチ・ダイヤル類を集中配置。

良好な視界性と快適な空間で ゆとりの作業。

動画でチェック!



チルトハンドル
ハンドル角度が調節でき、快適な運転姿勢で作業ができます。



**左右上部窓オープン
(跳ね上げ式)**
状況確認やバックミラーの確認に便利です。



NEW **携帯ポケット/
USB電源ポート**
携帯電話やポータブルオーディオなどの充電ができます。



NEW **エアコン/Bluetooth対応オーディオ**
音楽も楽しみ、室内環境をいつでも快適に保ちます。
※写真はエアコンです。Bluetooth対応オーディオはオプションです。

コンデンサファン逆転機能
塵の堆積を防止、冷却性能の低下を防止します。



**アームレスト付き
セミサスペンションシート**
前後・上下・背もたれの調節が可能。
※G仕様:シートスイッチセンサーで人が座っているかを感知。座っていない時は自動操舵が作動せず、誤作動を防止します。



NEW **LEDライト**
各部の高輝度ハロゲンライトやLEDで、夜間でも視認性を高めます。



※右後方作業灯はオプションです。



**バックライト付き
SWボックス**
スイッチ・ダイヤル類には暗がりや夜でも見やすいLEDバックライトを搭載しています。



オーガの位置調整がしやすく
効率よく均一な排出が可能。

動画でチェック!



NEW
オーガシューター
排出口の向きを調節でき、
均一排出が可能。水平にする
と口が閉じ粉がこぼれません。

1900L 大容量グレンタンク

広いほ場でも排出回数が少なくすみ、長時間の連続作業にも充分に対応。
作業時間の短縮に貢献します。

NEW **グレンタンクの粉センサ4段化**

粉の充てん量を細かく把握することができ、
排出のタイミングがはかりやすくなります。充
てん量は、センターディスプレイの粉シグナル
によりひと目で確認できます。

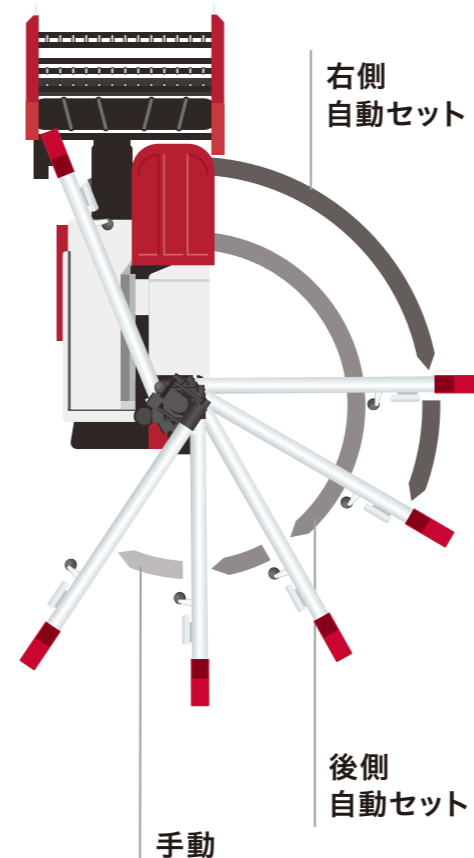


スイングプレート

グレンタンク底板を揺動し、湿材に
起こりやすいブリッジ現象を防止。作
物を排出コンベアへスムーズに送り
ます。



シンプルな操作でコンテナへの均一排出が確実にできる



オーガオートセット/オートリターン

4つの位置へのオーガのセットがボタン1つで簡単にでき、収納も
ワンタッチ。作業時間のロスを減らします。

※手動によるセット・収納もできます。

オーガ未収納警報

オーガを上げたまま移動するとブザーでお知らせ。倉庫への格納時など
にも安心です。



デュアルモニター

機体後方と排出オーガ先端の映像が運転席で同
時に確認でき、効率よく安全に作業が行えます。

※1画面表示も可能です。



オーガマルチリモコン

オーガ旋回や粉排出のクラッチなど、オーガの動きを見な
がらリモコン1つでラクに操作できます。



無線オーガリモコン

機体から離れてオーガのセットや収納、排出ができ、補助
者の負担を軽減。暗くても見やすいバックライト付きです。

作業しながら収穫量を自動測定、アプリ上で収穫量を簡単確認。

[情報支援機能]

収穫量を自動で測定し、ほ場ごとの収穫量を算出

■ 収穫量センサー機能 [YM-KIT, 1170装着時]

揚穀投げ口に取り付けた収穫量センサーがリアルタイムの収穫量を測定します。収穫量データと収穫時の位置データを組み合わせ、農林水産省が提供する農地の区画情報「筆ポリゴン」が示すほ場内の収穫量を合計し、ほ場1枚あたりの収穫量としてスマートフォンアプリ「MY YANMAR」に表示します。 ※A仕様は収穫量センサーが標準装備です。



収穫量表示
カラーセンターディスプレイ

宮農支援サービスと連携
agri-note.
アグリノート株式会社

メッシュ収量の連携は、アグリノートのみの機能となります。

ほ場内の収穫量のバラつきを見える化

■ 収穫量マッピング機能 [YM-KIT, 1170装着時+DOP]

より短いスパンでの収穫量の測定を実現し、メッシュ(網目)単位で表示します。メッシュ一辺の長さは5m・10m・15m・20mから選択可能。ほ場内の収穫量のバラつきが把握でき、土づくりや施肥設計など翌年のほ場改善に活かされます。メッシュ収量はスマートフォンアプリ「MY YANMAR」に表示します。



MY YANMAR

ヤンマーをより身近に、スマート農機を手のひらに

スマートアシストリモート搭載機の“今”を見るだけでなく、機械で作業をするだけで、ほ場や収量、方位角が自動で記録され、“過去”を振り返ることができます。さらに、スマート農機とのデータ連携により、可変施肥など“未来”の指示もアプリで可能になります。



※MY YANMARのご利用にはスマートアシストリモートへの契約が必要です。

ヤンマーが提案する《トータルソリューション例》

他の機械・サービスと連携させることで、収量と品質の安定化が図れます。

データを活用したスマート施肥[®]体系

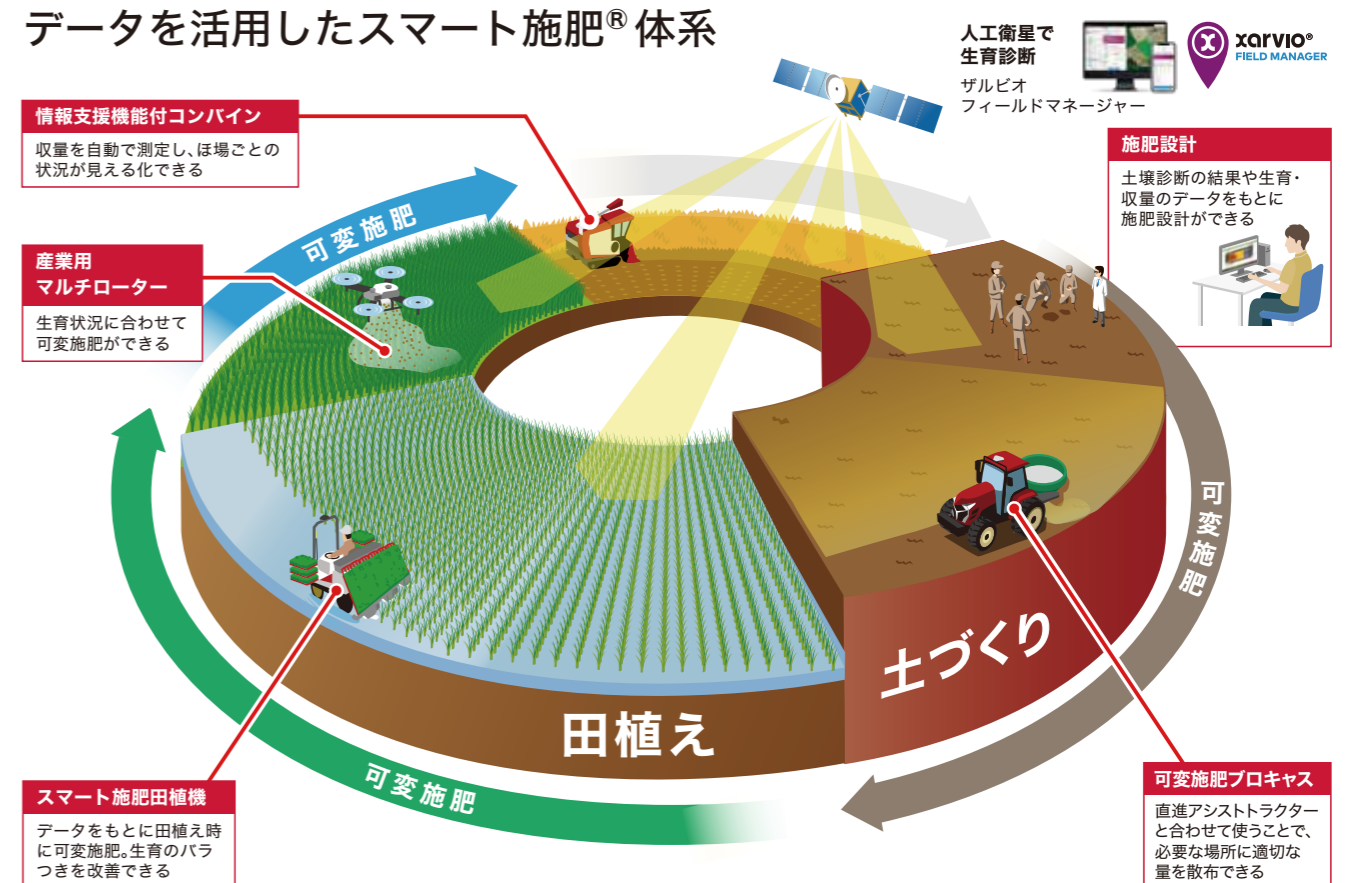
情報支援機能付コンバイン
収量を自動で測定し、ほ場ごとの状況が見える化できる

産業用マルチローター
生育状況に合わせて可変施肥ができる

スマート施肥田植機
データをもとに田植え時に可変施肥。生育のバラつきを改善できる

人工衛星で生育診断
ザルビオフィールドマネージャー

施肥設計
土壌診断の結果や生育・収量のデータをもとに施肥設計ができる



施肥マップ対応表

可変施肥プロセス	●
スマート施肥田植機	●
産業用マルチローター	●

● ザルビオフィールドマネージャー

収穫量センサーおよび収穫量マッピングで測定できる作物

稲 小麦 大麦


※収穫量センサーは衝撃検出型収穫量測定方式。精度は±5%以内となるように設計していますが、ほ場・作物条件によってこれらの精度から外れる場合があります。

※収穫量センサーのセンサーパッドは、250時間ごとを目安に点検し、500時間使用またはパッドの厚みが1mm以下になった時を目安に交換してください。

※農林水産省が提供する「筆ポリゴン」が存在しない場所で収穫した場合は、ほ場ごとの収穫量を算出できない場合があります。

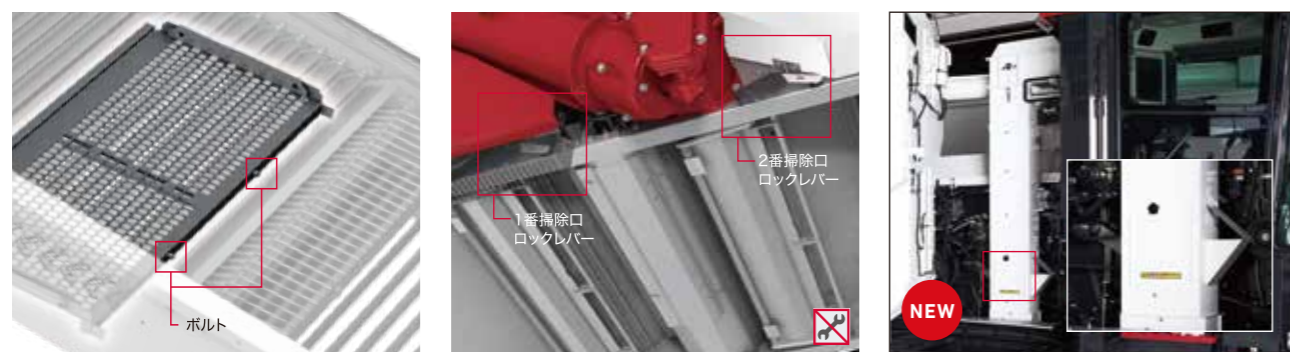
メンテナンスも簡単・安心に。

高所作業での安全性を向上



- 安全帯取付用フック
- 胴ベルト型安全帯
- 収納式ラダー
 - 作業時
 - 収納時
- 滑り落ち防止用ステップガード／歩行板

安全装備の充実により、フィーダハウスに乗ってのメンテナンス作業などがより安心して行えます。



- グレンシーブ
 - ボルト
- 1番・2番コンベア
 - 1番掃除口ロックレバー
 - 2番掃除口ロックレバー
- バケットエレベータの掃除ふた
 - NEW

■ グレンシーブ

取付けボルトが手の届きやすい位置にあるので掃除が容易にでき、作物変更時の交換作業もより効率よく行えます。

■ 1番・2番コンベア

脱こく左側板側のロックレバーにより1番・2番コンベア掃除口の開閉がしやすく、掃除が容易に行えます。

■ バケットエレベータの掃除ふた

掃除口の追加で、メンテナンス性が向上し掃除作業が楽に行えます。

 工具なしで点検・整備ができます。



- フィーダハウス上側 [ファスナー]
- フィーダハウス下側 [ノボルト]
- 2番受継上部
- ローターカバーオープン
- 2番コンベア樋 [ファスナー]
- 揺動部着脱
- 2番受継下部
- ロータースクリーンオープン
- 排出オーガ掃除口 [ファスナー]
- グレンタンクオープン
- グレンタンク上部受継
- グレンタンク下部受継
- 昇降機底蓋 [ファスナー]
- グレンタンク底蓋 [ファスナー]
- グレンタンク下部コンベア底蓋 [Rピン]
- クローラ駆動2分割スプロケット

高耐久化でランニングコストを抑制。

- ローターカバー内側

ローターカバー内側はステンレス製で錆びにくく、補強板は締結式を採用。ローターカバーを仕組で交換する必要がなく、メンテナンス費用を低減できます。
- エパーツース

超硬こぎ歯の採用により、初期の性能が長時間持続します。
- 揺動板

錆びにくいステンレス製なので、耐久性に優れています。
- クリンプ網

錆びにくいステンレス製なので、耐久性に優れています。
- 刈刃駆動ケース

表面の硬度が高い部品を採用。耐摩耗性に優れています。
- 転輪グリスバス方式

摩耗を抑えグリスアップも容易。保守費用を低減できます。

■ 主要装備

[★:新機能 ○:標準装備 ▲:工場・販売店オプション]

販売型式名	YH1170,A	YH1170		YH1170,A	YH1170		YH1170,A	YH1170	
	QSJA	QSJ(G)	QSMJ(G)	QWSJA	QWSJ(G)	QWSMJ(G)	QW32SJA	QW32SJ(G)	QW32SMJ(G)
オート機能★	A仕様	-	-	A仕様	-	-	A仕様	-	-
直進アシスト★	-	G仕様	G仕様	-	G仕様	G仕様	-	G仕様	G仕様
エコディーゼルエンジン	○	○	○	○	○	○	○	○	○
DPF	○	○	○	○	○	○	○	○	○
SCR	○	○	○	○	○	○	○	○	○
尿素タンクカバー★	○	○	○	○	○	○	○	○	○
快速制御	○	○	○	○	○	○	○	○	○
自動定回転制御	○	○	○	○	○	○	○	○	○
オートデゼル	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大型ロータリスクリーン	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ダストロータ★	○	○	○	○	○	○	○	○	○
冷却リングファン★	○	○	○	○	○	○	○	○	○
キャビン[Q]	○	○	○	○	○	○	○	○	○
キャビントア上部オープン	○	○	○	○	○	○	○	○	○
エアコン	○	○	○	○	○	○	○	○	○
サスペンション付きスライドシート	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カラーセンターディスプレイ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水温モニター★	○	○	○	○	○	○	○	○	○
バックライト付きSWボックス	○	○	○	○	○	○	○	○	○
コンデンサファン逆転機能★	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ワイドヘッダー[W](幅2.6m)	-	-	-	○	○	○	-	-	-
スーパーワイドヘッダー[W32](幅3.2m)	-	-	-	-	-	-	○	○	○
刈取部水平制御機構(高速電動シリンダ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
リール回転車速同調	○	○	○	○	○	○	○	○	○
自動刈高さ制御(2モード)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
刈取オートリフト・オートセット	○	○	○	○	○	○	○	○	○
リール高さ制御	○	○	○	○	○	○	○	○	○
刈取詰り除去装置	○	○	○	○	○	○	○	○	○
バックアップ機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○
セカンドモア[M]※1	▲	▲	○	▲	▲	○	▲	▲	○
ロングハイラックローラ[J]	○	○	○	○	○	○	○	○	○
マルチハンドルFDS(電子制御)★	○	○	○	○	○	○	○	○	○
オールマイティシフトレバー	○	○	○	○	○	○	○	○	○
デュアルモニター(バック&オーガ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
自動脱こく制御	○	○	○	○	○	○	○	○	○
チャフシーブ・風量ダイヤル調整★	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ローター変速(3段)★	○	○	○	○	○	○	○	○	○
グレンタンクスイングプレート	○	○	○	○	○	○	○	○	○
グレンタンクオープン	○	○	○	○	○	○	○	○	○
グレンタンク粉センサ(4段)★	○	○	○	○	○	○	○	○	○
オーガオートセット・オートリターン	○	○	○	○	○	○	○	○	○
オーガシュータ★	○	○	○	○	○	○	○	○	○
オーガマルチリモコン	○	○	○	○	○	○	○	○	○
無線オーガリモコン(オートリターン機能付)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
オーガ未収納警報	○	○	○	○	○	○	○	○	○
排出オーガ掃除口	○	○	○	○	○	○	○	○	○
個別イグニッションキー	○	○	○	○	○	○	○	○	○
スプレッダ[S]	○	○	○	○	○	○	○	○	○
キャビン・オーガ先端ライト(LED)★	○	○	○	○	○	○	○	○	○
SA-R(スマートアシストリモート)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
収穫量センサー	○	▲	▲	○	▲	▲	○	▲	▲

※1 セカンドモアはオプションとして後付けができます。

■ オプション(アタッチメント)

名称	型式	仕様	備考	
スプレッダ	CSS1170	CW	排種作業時に、排ワラをほ場に均等に散布します。※YH1170全仕様標準装備	
セカンドモア	2.1mリールヘッダー用	CSM1170	高刈り作業時の残株を、刈取りと同時に再切断します。 ※M仕様には標準装備	
	2.6mリールヘッダー用			W
	3.2mリールヘッダー用			W32
麦取込みキット	WR1170		ボリュームの多い麦を刈取りする場合などに取り込み性を向上します。 ※麦以外の作物を収穫する場合には取り外しが必要です。	
ビーンキット(ビーンスラットを含まない)	B1170		大豆の収穫時に必要な部品です。	
ビーンスラット	2.1mリールヘッダー用	B1170	豆類の取込性がよく穀物にやさしいため、 ヘッドロスの少ない収穫ができます。	
	2.6mリールヘッダー用	B1170W		
	3.2mリールヘッダー用	B1170W32		
小豆キット	ビーンキット有	RB1150A	小豆の収穫時に必要な部品です。	
	ビーンキット無	RB1150B		
ロークロップヘッダー	ユニット【4駐タイプ】	CRC4A(※1)	1170	
	プラットフォーム	CRC1170(※1)	PF	
ダイレクトピックアップ	2.6mリールヘッダー用	DP26	1170	
大豆直接排出キット(※2)	排出高さ1660mm 装着時全高2930mm	B1170-S	バケットコンベアで大豆をさらにやさしく排出します。 ※適応作物:大豆	
	排出高さ2610mm 装着時全高3880mm	B1170-L		
樹脂タインキット	2.6mリールヘッダー用	B1170W	RESIN-T	
	3.2mリールヘッダー用	B1170W32		
リフター(数量:1個)		7S7603-17550	最下着英位置が低い、もしくは倒伏している大豆を収穫するとき、 刈取部への取り込みをよくする専用部品です。	
そばキット	ビーンキット有	BW1150A	そばの収穫時に必要な部品です。	
	ビーンキット無	BW1150B		
2番還元処理装置		B1170	2ND	
コーン脱こく部キット	ビーンキット有	C1170	B	
	ビーンキット無			
コーン刈取部キット	2.1mリールヘッダー用(※3)	D1150	W	
	2.6mリールヘッダー用(※3)			
	3.2mリールヘッダー用(※3)			W32
コーンヘッダー【3駐タイプ】		CH3R	1150A-JP(※4)	
コーンヘッダージョイントキット		DS1170		
リールヘッダー	2.1mリールヘッダー	CRH200	1170	
	2.6mリールヘッダー			
	3.2mリールヘッダー			
収穫量センサー		YM-KIT	1170	
収穫量マッピング(※5)		8-270(※5)		
水分計		M-KIT1170		
Bluetooth対応オーディオ		7S7609-78500		
右後方作業灯(LED)		7S7609-82000		
鍵付き燃料キャップ		1A8473-04603		

※1: ユニット【CRC4A,1170】とプラットフォーム【CRC1170,PF】のマッチングが必要です。 ※2: B1170-SとB1170-Lのどちらかを選択できます。 ※3: コーン脱こく部キットが別途必要です。
※4: コーン脱こく部キット、コーンヘッダージョイントキットが別途必要です。 ※5: ソフトコードになります。詳しくはヤンマーのお店、特約店、JAにお問合わせください。
※オプションを取り付ける場合、別途取付工費が発生する場合があります。

■ YH1170,A用 / YH1170,G RTKバージョンアップ用 オプション品

販売型式名	商品コード	備考
RTKバージョンアップ	RTK-UPG,1170	精度の高い位置情報の取得により、直進性能が向上します。 ※適応仕様:G仕様
RTK用受信端末	CFX-BOX,4G	別途、RTK年間使用料が必要。
RTK年間使用料	CFX-RTK4G	CFX-BOX用(初年度)
	CFX-RTK4G,2	CFX-BOX用(2年目以降)
CFX-BOX用 アンテナ移設キット	7S7609-78100	補正端末(CFX-BOX)が補正情報を取得しにくい場合に、アンテナを 移設するためのキットです。 ※適応仕様:A仕様・G仕様
ハーネスキット(CFX-BOX)	1A8620-99651	コンバインとCFX-BOX電源接続ハーネス。 ※ Y13R直進アシストトラクターと共用
ハーネスキット(デジタルムセン)	1A8065-99840	シリアルカプラ6極→RS232C変換ハーネス。 デジタル簡易無線などへのシリアル出力用。
ハーネスキット(デンゲンSB)	7S7673-85000	ソフトバンク受信端末AX220取付用の電源ハーネスはない ハーネスデジタルムセンのキット

※オプションを取り付ける場合、別途取付工費が発生する場合があります。

〈アタッチメント〉作物や作業条件に合ったスタイルで、より高精度な収穫を。

■ 作物別アタッチメント一覧

△:オプション

商品名	型式	仕様	リールヘッダー		
			(2.1m)	(2.6m)	(3.2m)
スプレッド	CSS1170	CW	標準装備	標準装備	標準装備
セカンドモア	2.1mリールヘッダー用	CSM1170	△		
	2.6mリールヘッダー用	CSM1170		△	
	3.2mリールヘッダー用	CSM1170			△
収穫量センサー / 収穫量マッピング	YM-KIT	1170	△/△	△/△	△/△
水分計	M-KIT1170		△※1	△※1	△※1

※1: 水分計の装着時は収穫量センサーが別途必要です。

△:オプション

商品名	型式	仕様	リールヘッダー		
			(2.1m)	(2.6m)	(3.2m)
スプレッド	CSS1170	CW	標準装備	標準装備	標準装備
麦取込みキット	WR1170		△	△	△
収穫量センサー / 収穫量マッピング	YM-KIT	1170	△/△※2	△/△※2	△/△※2
水分計	M-KIT1170		△※1 ※2	△※1 ※2	△※1 ※2

※1: 水分計の装着時は収穫量センサーが別途必要です。※2: 小麦のみ

○:必須 △:オプション

商品名	型式	仕様	リールヘッダー (2.1m)		リールヘッダー (2.6m)		リールヘッダー (3.2m)		ロークroppヘッダー		ダイレクトピックアップ
			大豆	小豆	大豆	小豆	大豆	小豆	大豆	小豆	大豆
スプレッド	CSS1170	CW	標準装備		標準装備		標準装備		標準装備		標準装備
ビーンキット	B1170		○	△	○	△	○	△	○	△	△
	2.1mリールヘッダー用	B1170	○	△							
	2.6mリールヘッダー用	B1170W			○	△					
ビーンスラット	3.2mリールヘッダー用	B1170W32					○	△			
	SLAT										
小豆キット	ビーンキット有り	RB1150A		○		○		○		○	○
	ビーンキット無し	RB1150B		(どちらか)		(どちらか)		(どちらか)		(どちらか)	(どちらか)
ロークroppヘッダー	ユニット [4畦タイプ]	CRC4A							○	○	
	プラットフォーム	CRC1170							○	○	
ダイレクトピックアップ	2.6mリールヘッダー用	DP26									○
大豆直接排出キット	排出高さ1660mm 装着時全高2930mm	B1170-S		△		△		△		△	
	排出高さ2610mm 装着時全高3880mm	B1170-L		(どちらか)		(どちらか)		(どちらか)		(どちらか)	
樹脂タインキット	2.6mリールヘッダー用	B1170W			△	△					
	3.2mリールヘッダー用	B1170W32					△	△			
リフター (数量:1個)	7S7603-17550		△	△	△	△	△	△			
2番還元処理装置	B1170	2ND	△		△		△		△		
収穫量センサー / 収穫量マッピング	YM-KIT	1170	△/△		△/△		△/△		△/-		
水分計	M-KIT1170		△※1		△※1		△※1		△※1		

※1: 水分計の装着時は収穫量センサーが別途必要です。

○:必須 △:オプション

商品名	型式	仕様	リールヘッダー		
			(2.1m)	(2.6m)	(3.2m)
スプレッド	CSS1170	CW	標準装備	標準装備	標準装備
ビーンキット	B1170		△	△	△
そばキット	ビーンキット有り	BW1150A			
	ビーンキット無し	BW1150B	○(どちらか)	○(どちらか)	○(どちらか)

○:必須 △:オプション

商品名	型式	仕様	リールヘッダー			コーンヘッダー
			(2.1m)	(2.6m)	(3.2m)	
スプレッド	CSS1170	CW	標準装備	標準装備	標準装備	標準装備
ビーンキット	B1170		△	△	△	△
コーン脱こ部キット	ビーンキット有り	C1170	○	○	○	○
	ビーンキット無し	C1170	(どちらか)	(どちらか)	(どちらか)	(どちらか)
コーン刈取部キット	2.1mリールヘッダー用	D1150	○			
	2.6mリールヘッダー用	D1150		○		
	3.2mリールヘッダー用	D1150A			○	
コーンヘッダー [3畦タイプ]	CH3R	1150A-JP				○
コーンヘッダージョイントキット	DS1170					○

※ オプションを取り付ける際、別途取付工費が発生する場合があります。

大豆 小豆 豆類を高精度に刈取り、ヘッドロス削減。

詳細はこちら



ロークroppヘッダー

ユニット **CRC4A, 1170**
プラットフォーム **CRC1170, PF**

普通型コンバインのリールヘッダー式では取込み困難な短稈でも、土の混入を防ぎしっかり収穫できます。

※ 取付けには一部加工が必要になる場合があります。



主要諸元

名称	ヤンマーロークroppヘッダー	
販売型式名	CRC4A,1170 プラットフォーム CRC1170,PF	
機体寸法	全長 (mm)	6455
	全幅 (mm)	3060
	全高 (mm)	2760
機体質量(重量)(単体)	(kg)	608
刈取部	適応作物	大豆・小豆
	刈取条数	4条
	条間調節範囲 (mm)	600-690
	刈取方式	ディスク
	搬送方式	ベルト・車速同調
	ゲージホイール調節	電動(油圧)

※ 機体寸法は本機装着時の寸法。

小豆 小豆収穫を適期・高品質に、労働力も軽減。

詳細はこちら



ダイレクトピックアップ

[2.6mリールヘッダー用]

DP26, 1170

リールヘッダーに簡単に装着でき、刈り倒した小豆のピックアップ収穫が行えます。

※ 取付けには一部加工が必要になる場合があります。
※ ダイレクトピックによる作業時は、セカンドモアを取り外してください。



主要諸元

名称	ヤンマーダイレクトピック	
販売型式名	DP26,1170	
機体寸法	全長 (mm)	6200
	全幅 (mm)	2910
	全高 (mm)	2760
機体質量(重量)(単体)	(kg)	206
	本数	14本
チェーンバー	長さ	260 (8本) 310 (4本) 360 (2本)
	適応作物	小豆
	刈取部	ピックアップ条数 ゲージホイール調節

※ 機体寸法は本機装着時の寸法。

子実用とうもろこし 子実用とうもろこし収穫を、速く、精度よく。

詳細はこちら



コーンヘッダー

CH3R, 1150A-JP

難しい操作なしで速やかに刈取り、ローリングカッターによる子実と茎葉の分離でキレイに選別できます。



主要諸元

名称	ヤンマーコーンヘッダー	
販売型式名	CH3R,1150A-JP	
機体寸法	全長 (mm)	6715 (5960)
	全幅 (mm)	2295
	全高 (mm)	2760
機体質量(重量)(単体)	(kg)	510
刈取部	適応作物	子実用とうもろこし
	刈取条数	3条
	条間調節範囲 (mm)	600-750

※ 機体寸法は本機装着時の寸法。
()内はテバイダ折りたたみ時。

ロークroppヘッダー・コーンヘッダー用本機として、リールヘッダー無し仕様 (YH1170, QSJRN) をご用意しています。

■ 主要諸元

名称		ヤンマー 普通型コンバイン								
販売型式名		YH1170,A	YH1170	YH1170,A	YH1170	YH1170,A	YH1170	YH1170,A	YH1170	YH1170
刈幅		標準 [2.1m]			ワイドヘッダー [2.6m]			スーパーワイドヘッダー [3.2m]		
区分		QSJA	QSJ(G)	QSMJ(G)	QWSJA	QWSJ(G)	QWSMJ(G)	QW32SJA	QW32SJ(G)	QW32SMJ(G)
機体寸法	全長 (mm)	6240								
	全幅 (mm)	2370			2840			3485		
	全高 (mm)	2760								
機体質量 (重量) (kg)		4990	4950(4960)	5090(5100)	5040	5000(5010)	5150(5160)	5110	5070(5080)	5240(5250)
型式名		4TNV94FHT-NRCV								
種類		水冷4気筒立型ディーゼルインタークーラターボ (CR)								
総排気量 (L[cc])		3.053[3053]								
出力/回転速度 (kW[PS]/rpm)		86.0[117.0]/2500								
使用燃料		ディーゼル軽油								
燃料タンク容量 (L)		110								
尿素水タンク容量 (L)		14.3								
始動方式		セルスタータ式								
走行部	幅×接地長 (mm)	550×1960								
	クローラ 中心距離 (mm)	1235								
	クローラ 平均接地圧 (kPa[kgf/cm ²])	22.7[0.23]	22.5[0.23] (22.6[0.23])	23.2[0.24] (23.2[0.24])	22.9[0.23]	22.7[0.23] (22.8[0.23])	23.4[0.24] (23.5[0.24])	23.2[0.24]	23.1[0.24] (23.1[0.24])	23.8[0.24] (23.9[0.24])
	変速方式	HST無段変速 (FDS)								
変速段数 (段)		前後進無段×副変速3段								
走行速度 (エンジン定格回転速度時) (m/sec)		前進 = 低速:0~1.00 / 標準:0~2.00 / 走行:0~2.81 後進 = 低速:0~0.94 / 標準:0~1.84 / 走行:0~2.62								
刈取装置形式		リール+プラットフォーム								
刈取部	デバイダ先端間隔 (mm)	2060			2590			3230		
	刃幅 (mm)	1976			2508			3148		
	刈高さ範囲 (mm)	-100~1000								
	リール 回転径×幅 (mm)	900×1915			900×2450			900×3090		
形式		スクリュローター								
脱こく・選別部	個数 (個)	1								
	ローター 径×長さ (mm)	590(オーガ径)×2170								
	ローター 回転速度 (rpm)	310[大豆] / 525[コーン] / 710[稲・麦]								
	コンケーブ 面積 (m ²)	2.1								
	コンケーブ 穴径 (mm)	□18 クリンパ網								
	チャフシープ面積 (m ²)	1.47								
こく粒処理部	グレンシープ面積 (m ²)	0.27								
	総選別面積 (m ²)	1.74								
	こく粒処理方式	グレンタンク・オーガ排出								
	タンク容量 (L)	1900								
排出高さ/長さ (mm)		5100 / 4300								
排わら処理装置		チョッパーブレッド (直接排稈機能付)								
自動化装置		<ul style="list-style-type: none"> ● 自動刈高さ制御(2モード) ● 刈取水平制御 ● バックアップ機構 ● 刈取オートリフト/オートセット ● リール車速同調/リール高さ制御 ● 脱こく選別制御 ● オーガオートセット/リターン ● オーガシューター ● エコディーゼル ● 自動快速制御 ● G仕様:自動直進機能 ● A仕様:オート機能 								
その他装置		<ul style="list-style-type: none"> ● ロータリスクリーン ● スイングプレート ● オーガマルチリモコン ● 無線オーガリモコン ● デュアルモニター(バックモニター・オーガ先端モニター) ● 刈取脱り除去装置(刈取逆転) ● 排出オーガ掃除口 ● SA-R(スマートアシストリモート) ● 収穫量センサー(A仕様) 								
作業能率(計算値) (分/10a)		6~39[麦・大豆] 10~39[稲]		5~31[麦・大豆] 10~31[稲]			5~27[麦・大豆] 10~27[稲]			
型式名		C0037	C0019(C0020)	C0037	C0019(C0020)	C0037	C0019(C0020)	C0037	C0019(C0020)	C0019(C0020)
安全性検査合格番号		-	NARO 24/029(NARO 24/028)	-	NARO 24/029(NARO 24/028)	-	NARO 24/029(NARO 24/028)	-	NARO 24/029(NARO 24/028)	NARO 24/029(NARO 24/028)

※ 走行速度は、路面状態や機体質量により変化することがあります。



YH1170,A
標準ヘッダー [2060mm]



YH1170,A
ワイドヘッダー [2590mm]



YH1170,A
スーパーワイドヘッダー [3230mm]

ICTの力で、万全サポート。

スマートアシストリモート



スマートアシストリモートは、ヤンマーの提供するICTを活用したサービスです。

GPSアンテナおよび通信端末を搭載した農業機械から発信される稼働状況やコンディションの情報をもとに、機械トラブルの早期発見や盗難抑止に貢献します。

■ 機械の見守り

お客様の大切な機械をリモートサポートセンターで、24時間365日体制で見守ります。機械の異常発生時は、機械が自動でヤンマーに連絡。異常個所の診断や部品の手配などをスムーズに行い、ダウンタイムを軽減します。

**エラー情報
通知サービス**
機械のダウンタイムを大幅に削減

**盗難抑止
見守りサービス**
万一の盗難にも素早く対応

**稼働診断
保守サービス**
稼働効率の向上やランニングコストの低減をご提案

■ 機械情報・機械作業の見える化

機械の位置情報や燃料残量、稼働軌跡や作業したほ場をスマートフォンアプリ「MY YANMAR」で見ることができます。



スマートアシストリモート搭載機の“今”を見るだけでなく、機械で作業をするだけで、ほ場や収量、方位角が自動で記録され、“過去”を振り返ることができます。さらに、スマート農機とのデータ連携により、可変施肥など“未来”の指示もアプリで可能になります。



※MY YANMARのご利用にはスマートアシストリモートへの契約が必要です。



最新の情報はここから スマートアシストの詳しい情報が表示されます。(スマートアシストホームページ)

<https://www.yanmar.com/jp/agri/support/smartassist/>

2021年4月以降に改定された利用約款を用いたスマートアシストリモートに関わる契約は、2020年3月に策定された農林水産省「農業分野におけるAI・データに関する契約ガイドライン」に準拠しています。
(「農業分野におけるAI・データに関する契約ガイドライン」の詳細は、農林水産省ホームページをご参照ください。)

部品供給ネットワーク

ヤンマーでは、必要な部品を全国5ヶ所の流通センターに常時在庫しています。お客様が必要なときに、必要なものを、販売網を通じてお届けします。

- 地域に密着し、お客様の手元へ迅速に部品をお届けします。
- より早く、正確にお届けするために、システムネットワークによる情報の一元化を図っています。

